

2 月 25 日：VN 指数は小幅に反発

VN 指数は 0.27% 高の 1,498.89 ポイントで取引を終えた。ウクライナ情勢は緊迫化しており、不透明感が高まるマーケットで投資家は慎重な姿勢を見せた。

VN 指数は朝方 16 ポイント上昇していたが、徐々に上げ幅を縮め、最終的に 4 ポイント高でこの日の取引を終えた。この前の日はロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始した日であり、VN 指数は 17 ポイント安で引けていた。

売買代金は前日比 27% 減の 25 兆 6,200 億ドン（11 億 2,000 万米ドル）だった。

VN30 指数では採用銘柄のうち 14 銘柄が上昇。安値を拾う動きから複数の銀行株に買いが入った。

買われた銀行株には VP バンク（VPB）+3.5%、TP バンク（TPB）+2.5%、HD バンク（HDB）+1.6%が含まれた。

他にも SSI 証券（SSI）+2.5%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）+0.9%、カンディエン不動産（KDH）+0.9%などが買われた。

その一方で VN30 指数では 13 銘柄が下落した。主な値下がり銘柄にはベトジェットエア-2%、ペトロリメックス（PLX）-1.6%、ペトロベトナムガス（GAS）-1.5%が含まれた。

外国人投資家はマーケットで合わせて 670 億ドンを売り越した。主にホアファットグループ（HPG）、VN ダイレクト証券（VND）に投資家の売りが集中した。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.21% 高、UPCoM 指数は 0.3% 高で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。